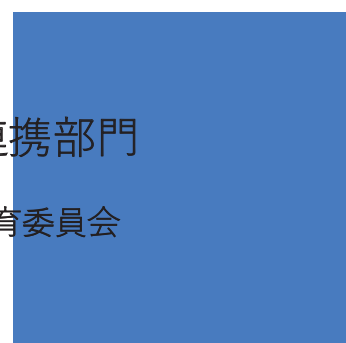
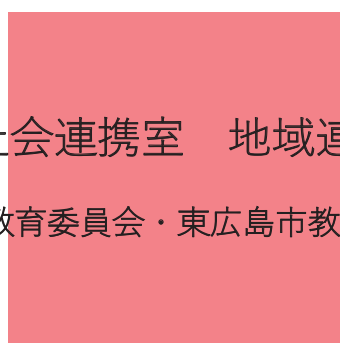
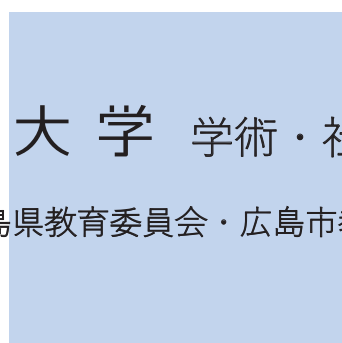


Hiroshima University

広島大学公開講座 2022 (前期)



広島大学 学術・社会連携室 地域連携部門

後援：広島県教育委員会・広島市教育委員会・東広島市教育委員会

目次

2022年度前期 申込・受講について	1
1. SDGsの本質を理解し実践へつなげる	9
5/14 5/21 5/28 土曜日 10:30~12:00	
2. 土砂災害の発生状況を知り、土砂災害に備える	11
6/2 木曜日 13:10~14:10 14:20~15:20 15:30~16:30	
3. 合唱の喜びを分かち合おう2022	13
(前期) 6/15 6/22 6/29 7/6 7/13 7/20 7/27 8/3 水曜日 (後期) 10/5 10/12 10/19 10/26 11/2 11/9 11/16 水曜日 16:20~17:50 ※11/27演奏会のみ日曜日	
4. ゲノム編集イノベーション ~最先端のバイオテクノロジー~	15
6/29 7/13 7/27 水曜日 18:00~19:30	
5. モデルとデータでものづくりを変える	17
7/2 7/9 土曜日 13:30~15:00 15:15~16:45	
6. 災害は前触れなくやってくる~ヒロシマのわたしたちができること~	19
7/3 7/10 7/17 日曜日 10:00~11:30	
7. DX新時代を考える	21
7/16 7/23 土曜日 13:00~14:30 14:40~16:10	
8. 経済学でひも解く現代社会	23
7/23 7/30 土曜日 9:10~10:25 10:35~11:50	
9. オオサンショウウオについての意外に知らない色々、その保護活動	24
8/20 土曜日 9:00~10:30 10:40~12:10 12:15~13:00	
10. こころと感性の未来社会	25
9/3 9/10 9/17 土曜日 10:30~11:45	
11. デジタル社会形成と現代法の展開	27
9/3 9/10 9/17 9/24 土曜日 13:30~14:45 15:00~16:15	
12. 広島日本酒、伝統と人と技	29
9/10 9/17 土曜日 13:00~14:15 14:15~15:30	
■ 対面講座 申込用紙	7
■ 広島大学公開講座2022カレンダー	31
■ 広島大学公開講座2022実施場所	33

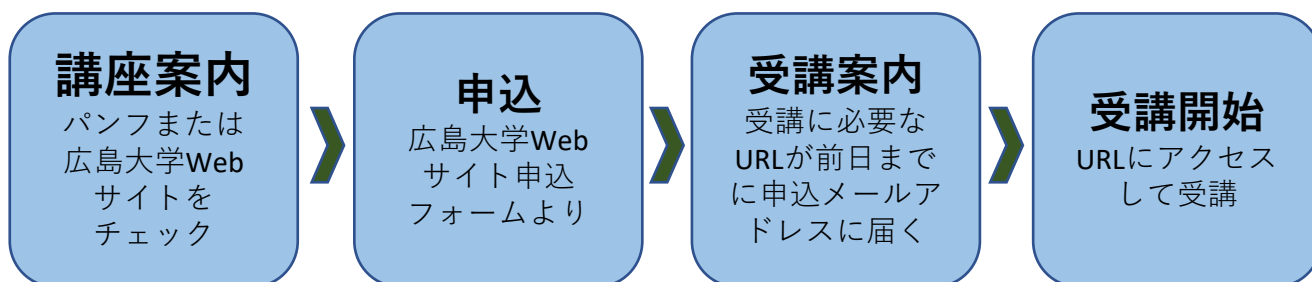
2022年度前期 申込・受講について

開講講座一覧

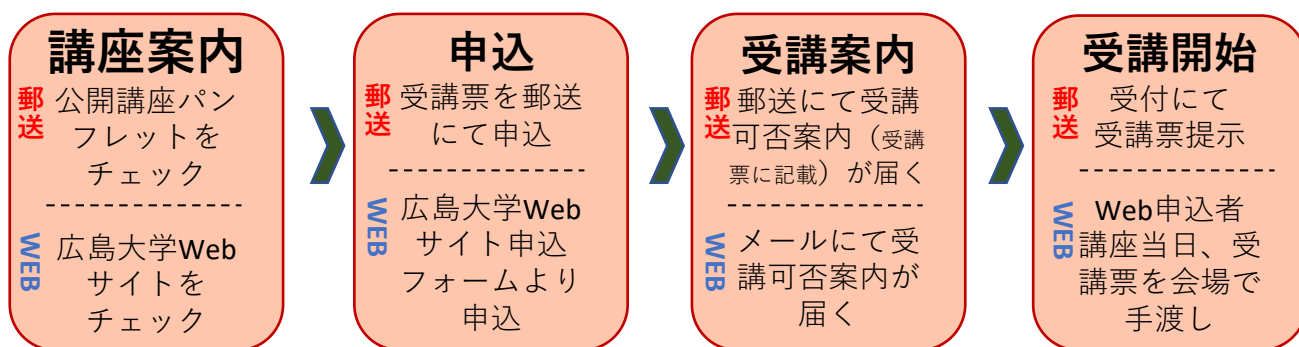
NO	講座名	形式	募集定員	料金	授業開始日	申込期限	二次締切日	場所
1	SDGsの本質を理解し実践へつなげる	対面 オンライン	対面：20 オンライン：100	無料	5/14（土）	4/28（木）	5/6（金）	対面：ミライクリエ多目的スペース オンライン：Zoom
2	土砂災害の発生状況を知り、土砂災害に備える	対面 オンライン	対面：30 オンライン：100	無料	6/2（木）	4/28（木）	5/26（木）	対面：ミライクリエ大会議室 オンライン：Zoom
3	合唱の喜びを分かち合おう2022	対面	50	4,000円	6/15（水）	4/28（木）	6/1（水）	教育学部音楽棟F101、学生会館レセプションホール、サタケメモリアルホール
4	ゲノム編集イノベーション～最先端のバイオテクノロジー～	対面 オンライン	対面：50 オンライン：100	無料	6/29（水）	4/28（木）	6/22（水）	対面：ミライクリエ大会議室 オンライン：Zoom
5	モデルとデータでものづくりを変える	対面 オンライン	対面：30 オンライン：100	無料	7/2（土）	4/28（木）	6/24（金）	対面：ミライクリエ大会議室 オンライン：Zoom
6	災害は前触れなくやってくる～ヒロシマのわたしたちにできること～	対面	90	無料	7/3（日）	4/28（木）	6/24（金）	霞キャンパス 原爆放射線医学研究所 放射線先端医学実験棟 講堂（広島市）
7	DX新時代を考える	オンライン	100	無料	7/16（土）	7/8（金）		Zoom
8	経済学でひも解く現代社会	オンライン	100	無料	7/23（土）	7/15（金）		Zoom
9	オオサンショウウオについての意外に知らない色々と、その保護活動	対面	10	無料	8/20（土）	4/28（木）	8/10（水）	サテライトキャンパスひろしま 広島県民文化センター
10	こころと感性の未来社会	オンライン	200	無料	9/3（土）	8/26（金）		Zoom
11	デジタル社会形成と現代法の展開	対面	30	4,000円	9/3（土）	4/28（木）	8/19（金）	東千田キャンパス
12	広島の日本酒、伝統と人と技	対面 オンライン	対面：20 オンライン：100	無料	9/10（土）	4/28（木）	9/2（金）	対面：ミライクリエ多目的スペース オンライン：Zoom

◆お申込から受講までの流れ
申込方法は講座により異なります。

①オンライン講座 ※各講座により締切日が異なります。



②対面講座 ※一次申込締切日4/28 定員に達してなければ引き続き申込いただけます。



◆安全安心に対面講座を受講して頂くために◆

お願い

- ・ご来場の際はマスクを着用してください。
- ・発熱や体調不良のある方は、参加をお控えください。
- ・入室、退室時の手指消毒にご協力ください。
- ・会場では人と人との距離の確保にご協力ください。



1. Webでの申込について 対面講座もWebから申込可能になりました。 オンライン講座はWeb申込のみ受付します。

(1) 広島大学公開講座のページから申込フォームを開いてください。

【申込フォームのアクセス方法】

- ① 広島大学公式ウェブサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp> を開いて、「社会・産学連携」をクリックしてください。



- ② 「社会・産学連携」のページのメニューから「地域連携」の「広島大学公開講座」をクリックしてください。



③「広島大学公開講座」のページにある申込フォームのバナーをクリックすると、申込フォームが開きます。

(2) オンライン申込フォームに必要事項を入力し、送信ボタンをクリックしてください。

【申込手続きの注意事項】

- ・送信ボタンをクリックすると、しばらくして登録したメールアドレスに、申込内容が送られてきます。
もし、送られてこない場合は、迷惑メールのフォルダを確認してください。
メールを受信していない場合は、メールアドレスの誤入力の可能性がありますので、再度申込をお願いします。
- ・送られてきたメールは、申込の控えとなりますので、講座終了まで大切に保管してください。
- ・申込期限終了後にメールにて受講可否をお知らせします。有料講座については、受講可否及び、受講料振込手続きの説明を記載したメールをお送りします。

※受講料振込手続きのメールは、お申込みいただいた講座ごとにお送りしますが、複数の有料講座を申し込まれた方は、合計金額を一括で振込をお願いします。（受講する講座は、申込確認メールなどでご確認ください。振込手数料は申込者負担となります）

(3) 授業開始の前日までに、授業担当者から、受講に必要なウェブ会議システム（Zoomなど）のURLが届きます。

(4) 当日は、メールに書いてあるURLからウェブ会議システム（Zoomなど）を開いて、受講してください。

※スマートフォン、パソコンなどでのZoomの操作に関するお問い合わせには、対応できかねますので、ご了承ください。

(5) 著作権の関係から録画による講義内容の配信や資料等の再配布はいたしません。

2. 郵送での申込について 対面講座のみ受付ます。

(1) 広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当宛に次の①②を郵送してください。

①申込書（太枠内（黄色部分）に記入）

②返信用封筒1枚（長形3号12cm×23.5cm、住所・氏名・郵便番号を記入し、84円切手を添付）

一次募集締切日 2022年4月28日（木）消印有効

●一次締切時点で定員を超えた講座は、抽選を行います。先着順ではありません。

●申込状況は、一次締切日以降、広島大学公開講座のWebサイトに掲載致します。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>

(2) 受講可否のお知らせ

一次募集締切の結果は、5月中旬に申込者全員へ受講票（下図参照）の送付により受講可否をご連絡致します。

なお、受講可の講座については、講座当日に受付でこの受講票をご提示ください。

広島大学公開講座2022（前期）申込書（対面講座）郵送専用紙			受付番号 100
※赤字は大学で記載致します。			
○印	講座番号・講座名（無料講座）	講座別受講者番号	
→希望講座に○をしてお送り下さい。	1. SDGsの本質を理解し実践へつなげる （対面とオンライン）	5	
	2. 土砂災害の発生を知り、土砂災害に備える （対面とオンライン）		
	4. ゲノム編集イノベーション （対面とオンライン）		
	5. モデルとデータでものづくりを変える （対面とオンライン）	×	
	6. 災害は前触れなくやってくる ～ヒロシマのわたしたちにできること～		
	8. オオサンショウウオについての意外に知らない色々 と、その保護活動		
	12. 広島のお酒、伝統と人と技 （対面とオンライン）		
	9. デジタル社会形成と現代法の展開 （4,000円）		
○印	講座番号・講座名（有料講座）	講座別受講者番号	
	3. 合唱の喜びを分かち合おう2022 （4,000円）		
	9. デジタル社会形成と現代法の展開 （4,000円）		
ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
ご連絡先			
	電話番号	-	Email
※お申込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。			
講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。			
2022年 4 月 28 日		広島大学	受付済

←受講可
（講座番号がある）

←受講不可
（×印がある）

← 受付済
印が押してあるものが
正式な受講票です。

3. 二次募集について

一次募集締切時点で定員に達していない講座は、引き続き先着順で申込を受け付けます。定員に達した日に多数の申込書が届いた場合は、その日の到着分で抽選を行います。

受講の可否は、随時申込時と同じ方法（郵送又はメール）にてお知らせいたします。なお、有料講座の場合は、受講料振込手続きのご案内を一緒にお送りします。有料講座の二次募集は原則ありません。

4. 受講のキャンセル

下記の申込先へメールまたはお電話にてご連絡ください。有料講座で入金済の場合は、講座初日の前日（前日が休校日の場合は直前の業務日）の17時までにご連絡いただいた場合に限り、受講料を振込により返還いたします。ただし、振込手数料は申込者負担となります。

5. 不測の事態が生じた場合

講師の急病等不測の事態が生じた場合、講師・内容の変更、日程の変更（延期）、開催中止とする場合があります。

また、自然災害による交通機関の混乱が予測される場合、講座を中止または延期することがあります。この場合、広島大学公開講座のWebサイトに「休校情報」を掲載するとともに、受講者の方へ個別に電話またはメールにてご連絡いたします。

なお、複数日の講座の場合は、全日程を中止とする場合があります。有料講座が全回中止となった場合は、受講料を振込により返還いたします。

6. 注意事項

- 講義室変更、講師交代などがありましたら、広島大学公開講座のWebサイトに随時掲載します。
- 講座により、保険料等実費のご負担をお願いする事があります。
- 講座内容に関する問い合わせは、各講座ページ最下段の「講座内容に関する問い合わせ」へ（平日9:00～16:30）、申込に関するお問い合わせは、学術・社会連携室 公開講座担当へメールまたはお電話にてお願い致します。
- お申込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学からの公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。
- 全講座、修了証書交付は行いません。

申込先

広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 TEL 082-424-5691

E-mail chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト <https://www.Hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>



受付番号

↓太枠内にご記入ください。

○印	講座番号・講座名（無料講座）	講座別受講者番号
	1. SDGsの本質を理解し実践へつなげる （対面とオンライン）	
	2. 土砂災害の発生を知り、土砂災害に備える （対面とオンライン）	
	4. ゲノム編集イノベーション （対面とオンライン）	
	5. モデルとデータでものづくりを変える （対面とオンライン）	
	6. 災害は前触れなくやってくる ～ヒロシマのわたしたちにできること～	
	8. オオサンショウウオについての意外に知らない色々 と、その保護活動	
	12. 広島日本酒、伝統と人と技 （対面とオンライン）	

○印	講座番号・講座名（有料講座）	講座別受講者番号
	3. 合唱の喜びを分かち合おう2022 (4,000円)	
	9. デジタル社会形成と現代法の展開 (4,000円)	

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
ご連絡先	〒		
	電話番号	- -	Email :

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

1 SDGsの本質を理解し実践へつなげる

SDGs（持続可能な開発目標）は、「持続可能な社会の実現に向けて我々の世界を変革すること」、「誰も取り残さないこと」などを理念に、2015年国連で採択された国際社会共通の目標です。2030年の目標達成年までの折り返し地点に近くなり、各所でSDGs達成に向けた取り組みが進められ、SDGs達成に向けた取り組みが重要であることは浸透してきました。一方で、SDGs達成のためには、更なる取り組みが必要です。この講座では、様々な視点から、SDGsの本質を理解し、学びを通じてSDGsの実践のきっかけになることを目的としています。

会場

対面：広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 多目的スペース

オンライン：Zoom

※コロナの感染状況により対面は中止にすることがあります。

時間

10:30～12:00 講義60分+質疑応答・意見交換30分

定員

対面：20名 オンライン：100名

対象

どなたでも

受講料

無料

申込方法

郵送・Web

申込期限

一次申込締切 4/28（木） ※定員に達しなければ5/6（金）まで先着順にて受付

講師

NERPS研究員 山根 友美

第1回

5/14（土）

10:30～12:00

SDGsの本質を理解する

SDGsに取り組みたいけどどうすればいいかわからない、会社や組織の事業をSDGsの各ゴールに紐づけしただけなど、SDGsの本質を具体的にイメージできていないという方も多いのではないかと思います。持続可能な開発とは何か、SDGsの成り立ち、実施する上でのジレンマ、取り組み事例や研究などを紹介し、持続可能な社会の実現に向けて我々の行動をどのように変革すべきかを参加者と一緒に考えます。

講師

NERPS拠点長上級補佐官 佐藤 雅俊

第2回

5/21（土）

10:30～12:00

外交官生活を通じて世界から見たSDGs

2021年に広島大学に来る前は、北米、アフリカ、アジアの在外公館や国際機関で勤務しました。約40年間の外交官生活を通じて、身近で感じたSDGsについてお話します。

第3回

5/28 (土)

10:30~12:00

地域と大学が取り組む東広島の持続可能な発展

東広島地域においては、SDGsを活用し、Town（地域住民や地方自治体）とGown（大学）が協働する「Town & Gown構想」の展開による、持続可能なまちづくりを行う取り組みを始めています。これらの取り組みや今後の計画を紹介し、これを確実に実行するとともに、さらに大きな成果が得られるような取り組みについて、参加者と一緒に考えます。

講座内容に関する

お問い合わせ先

学術・社会連携部 地域連携部門

電話:082-424-5691

メール chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

2 土砂災害の発生状況を知り、土砂災害に備える

平成30年7月西日本豪雨災害は、土砂災害や河川の氾濫が広範囲に、また同時多発的に発生し、特に広島県で多くの犠牲者を出しました。加えて、交通や水道が寸断されて各地で孤立や断水が起こるなど、地域社会に甚大な被害をもたらしました。広島大学防災・減災研究センターでは、そうした豪雨災害のメカニズムを解明するとともに、被害を軽減させるための対策などについての研究を進めています。この講座では、災害を引き起こす地理的、歴史的背景や発生メカニズム、ハザードマップの見方やアメダス雨量情報の活用、避難行動のあり方などについて考えます。

会場

対面：広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 大会議室

オンライン：Zoom

※コロナの感染状況により対面は中止にすることがあります。

時間

13:00～16:30

定員

対面：30名 オンライン：100名

対象

どなたでも

受講料

無料

申込方法

郵送・Web

申込期限

一次申込締切 4/28 (木) ※定員に達しなければ5/26 (木) まで先着順にて受付

講師

防災・減災研究センター長 特任教授 海堀 正博

第1回

6/2 (木)

13:10～14:10

大被害につながりやすい広島での土砂災害の発生メカニズムと対策

風化の進んだ花崗岩類が広く分布する広島県は土砂災害の原因となる崩壊や土石流等が起きやすい。しかし、大被害が生じるのは危険度の高い地域に居住エリアがあり、ハード対策やソフト対策が適切に機能しない場合である。その本質を知り、対策を考える。

講師

人間社会科学研究科 准教授 吉富 健一

第2回

6/2 (木)

14:20～15:20

アメダス雨量を用いた土砂災害の危険度表示

強い雨が降るとなぜ土砂災害が発生するのか？前半では計算と簡単な実験から、降雨により土砂が不安定になるきっかけを探る。後半は、実効雨量の値から導き出され、1つの値で土砂災害の危険度を判定できる雨量指標R'を用い、気象庁のアメダス雨量をもとに、全国の土砂災害危険度分布をホームページ上でわかりやすく表現するシステムを紹介する。

第3回

6/2 (木)

15:30~16:30

災害が多発する地理的背景と災害伝承

広島県では、多くの犠牲者が生じる甚大な土砂災害が1999年、2014年、2018年と多発している。災害が発生する場所の特徴やその地理的背景とともに、それらを理解するための地域情報の収集や見方を解説する。また、繰り返し発生する災害に備えるには、ハザードマップのみならず被災経験の伝承が欠かせず、地域に残る歴史の発掘と活用を促したい。

講座内容に関する

お問い合わせ先

学術・社会連携部 地域連携部門

電話:082-424-5691

メール chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

3 合唱の喜びを分かち合おう2022

広島大学生とともに、内外の合唱作品を通して実践的な演奏技術（発声法、歌唱法等）を学習しながら、合唱の喜びをさぐります。希望者は、11月27日（日）広島大学サタケメモリアルホールで開催予定の演奏会に、出演することができます。曲目は未定です。今までの演奏実績は、H22年度『オペラ《イーゴリ公》よりポロヴェツ人の踊り（オーケストラ伴奏）』、H23年度『土の歌』、H24年度『運命の歌（オーケストラ伴奏）』、H25年度『水のいのち』、H26年度『レクイエム（フォーレ）』、H27年度『ふるさとの四季』、H28年度『島よ』、H29年度『筑後川』、H30年度『レクイエム（モーツァルト）』、R1年度『蔵王』などです。合唱は、合唱団員にある程度の演奏能力の差があっても、寛容に受け入れ、1つにまとまる可能性をもちます。音楽を専門に学ぶ者からそうでない者まで、力を補いながら、ともに演奏することができます。必要に応じて音取りCDの活用や、パート練習、強化練習を行います。

会場	対面 広島大学東広島キャンパス 教育学部音楽棟F101、 学生会館レセプションホール、サタケメモリアルホール（予定）
時間	16:20～17:50 希望者のみ14時35分～のパート練習にも参加することができます。
定員	50名
対象	どなたでも
受講料	4,000円
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切 4/28（木）※定員に達しなければ6/1（水）まで先着順にて受付

講師	大学院人間社会科学研究科 教授 枝川 一也
-----------	-----------------------

内容	ボディートレーニング、発声練習、合唱 毎回、広島大学生と共に発声の基礎を学びながら、実際に合唱曲を仕上げる。（曲目未定）
-----------	---

第1回 6/15 (水)	第2回 6/22 (水)	第3回 6/29 (水)	第4回 7/6 (水)	第5回 7/13 (水)	第6回 7/20 (水)	第7回 7/27 (水)	第8回 8/3 (水)
第9回 10/5 (水)	第10回 10/12 (水)	第11回 10/19 (水)	第12回 10/26 (水)	第13回 11/2 (水)	第14回 11/9 (水)	第15回 11/16 (水)	

講 師

大学院人間社会科学研究科 教授 枝川 一也

第16回
11/27 (日)

演奏会 サタケメモリアルホール (予定)

演奏発表

講座内容に関する
お問い合わせ先

教育学系総括支援室 (学士課程担当)

電話:082-424-4432 メール : kyoiku-gakusi@office.hiroshima-u.ac.jp

4

ゲノム編集イノベーション ～最先端のバイオテクノロジー～

最先端のバイオテクノロジーがもたらすイノベーションが、グローバル規模の社会問題を解決し、持続的な発展を可能にするという概念を「バイオエコノミー」といい、政府の「バイオ戦略」においても、その推進が求められています。その原動力となるのが、生物の設計図ともいえる遺伝情報（ゲノム）を改変可能にする「ゲノム編集」です。広島大学では、ゲノム編集とバイオDXのトップランナーが集結して、気候変動に強い農作物の作出、新型感染症対策となるバイオ医薬品の開発、バイオプロセスへの転換による脱炭素の実現など、人類が直面する社会課題の解決に取り組んでいます。本講座では、その一端をわかりやすく解説します。

会場

対面 広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 大会議室
オンライン：Zoom

※コロナの感染状況により対面は中止にすることがあります。

時間

18:00～19:30

定員

対面：50名 オンライン：100名

対象

どなたでも

受講料

無料

申込方法

郵送・Web

申込期限

一次申込締切4/28（木）※定員に達しなければ6/22（水）まで先着順にて受付

講師

ゲノム編集イノベーションセンターセンター長 教授 山本卓

第1回

6/29（水）

18:00～19:30

ゲノム編集とはなにか

ゲノム編集とはどんな技術なのか、既存の遺伝子組換え技術とはどんな違いがあるのかを、まず紐解いていきます。本講義から2012年に開発されたCRISPR-Cas9がなぜノーベル賞を取る技術になったのかが理解できるでしょう。さらに、応用分野でどのようなことが可能であるのか、あるいは既に技術が開発されているのか、具体例をあげながら解説します。

講師

統合生命科学研究科 特任教授 坊農 秀雅

第2回

7/13 (水)

18:00~19:30

みんなのバイオDX

2021年9月にデジタル庁が設置され、様々な分野でDigital Transformation (DX) の取組みが進められています。広島大学ではいち早く「バイオDX」という新たなコンセプトを提唱し、バイオ分野でデータ駆動型研究を推進しています。本講義では、バイオDXによって公共データベースに蓄積してきたデータを利活用する取組みを紹介します。

講師

ゲノム編集イノベーションセンター 客員教授 奥原 啓輔

第3回

7/27 (水)

18:00~19:30

ゲノム編集とバイオDXでミライを拓く

広島大学では「バイオDXで持続的な発展を可能とするバイオエコノミー社会を実現する」をビジョンに掲げて、オールジャパン体制の産学共創で様々な産業分野におけるゲノム編集の社会実装を加速し、SDGs達成に貢献することを目指しています。本講義では国プロジェクトとして推進する、COI-NEXT「バイオDX産学共創拠点」の取組みを紹介します。

講座内容に関する

お問い合わせ先

学術・社会連携部 担当 西岡

電話:082-424-6093

メール sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

5 モデルとデータでものづくりを変える

広島大学では、研究成果の社会実装に向けた取り組みを行うため、デジタルものづくり教育研究センターを設立し、産官学連携による活動を行ってきました。そして、このたび新たに完成したテストベッド棟において、社会実装への重要なプロセスとなる実証試験の準備も進めています。この公開講座においては、材料開発・制御・計測の各分野において、いかにモデルとデータの活用によるものづくりの革新が行われているか、「デジタル×ものづくり」の現場を最先端の研究成果を交えて紹介します。

会場

対面：広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 大会議室

オンライン：Zoom

※コロナの感染状況により対面は中止にすることがあります。

時間

① 13:30～15:00 ② 15:15～16:45

定員

対面 30名 オンライン100名

対象

どなたでも

受講料

無料

申込方法

郵送・Web

申込期限

一次申込締切 4/28 (木) ※定員に達しなければ6/24 (金) まで先着順にて受付

講師

デジタルものづくり教育研究センター 教授
部門長 大下 浄治

第1回 7/2 (土)

① 13:30～15:00

モデルベースリサーチによる材料開発

実験によって積み重ねられたデータを解析して材料の高性能・高機能化を図っていく材料開発の一般的なプロセスに対し、材料MBR部門では、材料機能のメカニズム解明を行い、それに基づいたシミュレーションなどのモデルを活用して、効率的な材料開発を進める新しい取り組みを行っています。これらの取り組みについて紹介します。

講師

デジタルものづくり教育研究センター 教授
プロジェクトリーダー 石元 孝佳

第2回 7/2 (土)

② 15:15～16:45

計算科学を活用した革新的材料設計

実験・観測、理論に次ぐ科学技術である「計算科学」と「データ科学」は計算機技術の急速な発展と共に目覚ましい進歩を遂げています。直接観測することの困難な材料の原子・分子スケールでの振る舞いを理解するための計算科学の活用例と、革新的材料設計に向けたモデル化に関するデータ科学の適用例について紹介します。

講師

デジタルものづくり教育研究センター 教授 部門長
プロジェクトリーダー 山本 透第3回
7/9 (土)

① 13:30~15:00

データ駆動型スマート制御システムの構築

「制御」は私たちの身近なところで働いています。「制御」によって「もの」が動けば良いのではなく、効率よく「もの」を動かすことで、コスト削減や省エネルギー化を実現することができます。最近、システムの実験データを制御系設計に直接利用する「データ駆動型制御」が学界・産業界で注目されています。そのデータ駆動型制御と産業応用に関する取り組みについて紹介します。

講師

デジタルものづくり教育研究センター 教授
プロジェクトリーダー 石井 抱第4回
7/9 (土)

② 15:15~16:45

高速ビジョンを用いたスマート検査・モニタリング

高速ビジョンは、人間の目に見えない音声周波数レベルで振動する機械・施設が多数稼動するものづくり現場において、「振動見える化」や「広域同時見える化」を実現する次世代スマートセンサとして期待されています。振動見える化カメラを始めとした高速カメラシステム開発とそのスマート検査・モニタリングに関する取り組みについて紹介します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

学術・社会連携部 担当 羽田

電話:082-430-8513

メール syakai-dejital@office.hiroshima-u.ac.jp

6

災害は前触れなくやってくる ～ヒロシマのわたしたちにできること～

福島原発事故やその原因となった東日本大震災、毎年のように各地で発生する豪雨災害に新型コロナウイルス感染症の猛威なども含め、さまざまな災害は突然わたしたちの生活に襲いかかり、大きな傷跡を残してゆきます。しかし、被爆都市広島に生きるわたしたちは、未曾有の災害に立ち向かい、復興に向かう術をいち早く学んできました。本講座では、さまざまな災害での最前線の戦いについてお話し、その時わたしたちにできることを一緒に考えてゆきます。

会場

対面 広島大学霞キャンパス 原爆放射線医科学研究所
放射線先端医学実験棟 講堂（広島市）

時間

10:00～11:30

定員

90名

対象

どなたでも

受講料

無料

申込方法

郵送・Web

申込期限

一次申込締切4/28（木）※定員に達しなければ6/24（金）まで先着順にて受付

講師

大学病院 教授 大毛 宏喜

第1回

7/3（日）

10:00～11:30

災害としての新型コロナウイルス感染症

新興・再興感染症は社会に大きな影響を及ぼす点で災害の1つと言えます。他の災害と共通する「恐怖」に加え、感染症では「差別意識」という特有の問題が発生します。いずれも正しい情報が解決に有効ですが、SNS等を介する誤情報は難しいハードルです。今回の反省をどう生かすかについてお話しします。

講師

大学院医系科学研究科 准教授 加古 まゆみ

第2回

7/10（日）

10:00～11:30

災害をサイクルとして考えたときにみえるもの

災害は前触れなく、忘れたころにやってくるといわれますが、この頃は忘れる暇がないほどに、感染症を含めさまざまな災害が起こっています。「忘れたころ」というのは災害の準備期です。災害が起こることを一つのサイクルとしてとらえたときに、わたしたちは何ができるかを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

講 師

副学長（復興支援・被災者医療担当） 神谷 研二

第3回
7/17（日）
10:00~11:30

福島原発事故の衝撃と復興支援活動の10年

原子力災害は、国内のみならず国際社会にも大きな影響を与えます。特に被災国の社会的混乱は大変大きく、その復興には国内外の多くの支援が必要です。広島大学には原爆被災からの復興を学術的に支えた実績があり、福島原発事故では直ちに駆けつけ、医療、健康管理、リスクコミュニケーション等で支援活動に従事しました。事故による混乱から社会が復興する過程で人々が求めるものも変化します。被災後10年間の復興支援活動の経験と学びについてお話します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

霞地区運営支援部総務グループ（原医研主担当）担当 林

電話:082-257-5802 メール kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

7

DX 新時代を考える

いま、社会の様々な場面でDXについて語られています。DX(デジタルトランスフォーメーションDigital Transformationの略)は、進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良い方向へと変革するものですが、しかし、日本は他の先進国と比べてDXが進んでいるとは言えない状況にあります。

これから日本社会は、DXにどのように取り組んでいく必要があるのか、DXが社会にもたらす変化とはいかなるものか、教育や行政、農業、インフラなどの分野を取り上げ、その影響や先進的な事例についても、わかりやすく紹介します。

会場	オンライン (Zoom)
時間	① 13:00~14:30 ② 14:40~16:10
定員	100名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	Web
募集期限	7/8 (金)

講師

情報メディア教育センター 教授 隅谷 孝洋

第1回

7/16 (土)

① 13:00~14:30

広島大学におけるDX教育

広島大学では1990年代から、情報教育、教育の情報化、教務の情報化に取り組んできました。その取り組みを振り返り、さらに今回のコロナ禍を通して変容した状況と、そこからどのように教育の改善にDXに繋いでいくべきかを考えていきましょう。また、これらをとおして「DXとは何か」ということについて考えてみましょう。

講師

広島県総務局総括官 (デジタルトランスフォーメーション戦略) 向井 ちほみ

第2回

7/16 (土)

② 14:40~16:10

広島県が推進するDX

広島県は、2019年7月に広島県デジタルトランスフォーメーション推進本部を立ち上げ、仕事・暮らしDX、地域社会DX、行政DXを柱に、全県的にDXを推進しています。本講座では、広島県のDXの考え方や取り組む姿勢、県内企業や市町、地域の皆様と一緒に進めるDXの内容について、具体的にご紹介します。

講師

統合生命科学研究科 教授 三本木 至宏

第3回

7/23 (土)

① 13:00~14:30

デジタル×農業

デジタル技術を活用する農業は、「スマート農業」と呼ばれています。農業の現場に、データ収集と世代を超えた情報共有を定着させ、さらにはロボットなどの活用による作業自動化が期待されています。本講座では、「スマート農業」の概要と、大学での取り組み事例についてご紹介し、「スマート農業」が技術的な進歩を超えた人間の営みとなり得ることをお伝えできればと思います。

講師

先進理工系科学研究科 教授 半井 健一郎

第4回

7/23 (土)

② 14:40~16:10

デジタル×インフラ

近年、インフラ分野では、構造物の老朽化や建設技術者の不足が問題となっています。ICT技術を活用した生産性向上によってこれらの問題を解決するため、i-Construction、さらにはインフラDX化の取組が進められています。本講座では、国土交通省の取組を踏まえたうえで、建設機械の遠隔操縦や建設用3Dプリンタによるコンクリート構造物の印刷などの事例をご紹介します。

講座内容に関する

お問い合わせ先

学術・社会連携部地域連携部門

電話:082-424-5691

メール chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

8

経済学でひも解く現代社会

「経済学でひも解く現代社会」というテーマで、以下の4つの内容の講義を行います。

会場 オンライン (Zoom)

時間 ① 9:10~10:25 ② 10:35~11:50

定員 100名

対象 どなたでも

受講料 無料

申込方法 Web

募集期限 7/15 (金)

講師 人間社会科学研究科 教授 鈴木 喜久

第1回 企業活動と金融市場に関する問題を読み解く

7/23 (土)

① 9:10~10:25

企業の収益性を高めるために、金融市場を通じて行われる様々な取組や政策の背景と目的を説明します。

講師 人間社会科学研究科 准教授 増澤 拓也

第2回 ゲーム理論による選挙の分析

7/23 (土)

② 10:35~11:50

選挙の理論的な考察も、市場経済の分析を共通の枠組みで行われています。本講義では、ゲーム理論・社会選択理論による選挙制度の分析についてとりあげます。

講師 人間社会科学研究科 教授 角谷 快彦

第3回 貨幣論

7/30 (土)

① 9:10~10:25

経済政策にとって最も重要な要素である貨幣について理論的・実証的観点から考察します。

講師 人間社会科学研究科 教授 森 良次

第4回 グローバリゼーションと試練のヨーロッパ統合

7/30 (土)

② 10:35~11:50

戦後ヨーロッパの進展によって誕生したEUがなぜ今日混迷しているのか、歴史的視点から説明します。

**講座内容に関する
お問い合わせ先**

人文社会科学系支援室 担当 花岡

電話:082-424-6753 メール syakai-soumu-kaikei@office.hiroshima-u.ac.jp

9

オオサンショウウオについての 意外に知らない色々、その保護活動

オオサンショウウオの仲間は3000万年以上前から地球に存在し、生きた化石と呼ばれています。現生の両生類の中では体が非常に大きく、太古の両生類を思わせます。オオサンショウウオ科は現在3種しか生き残っておらず、野生の個体は貴重です。そんなオオサンショウウオが広島県のみなさんのすぐそばの川に住んでいるかもしれません。本講座はこのようなオオサンショウウオに関わる生物学的知識と野外での生態調査の実際を学べる内容となっています。

会場 サテライトキャンパスひろしま
(広島県民文化センター5階・広島市中区大手町・サンモール近く)
<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/>

時間 ①9:00~10:30 ②10:40~12:10 ③12:15~13:00

定員 10名 ※当講座は高校生向け講座とのジョイント講座です。

対象 一般(内容は高校生向けレベルです。中学生以上を受け付けます。)

受講料 無料

申込方法 郵送・Web

申込期限 一次申込締切4/28(木) ※定員に達しなければ8/10(水)まで先着順にて受付

講師 両生類研 助教 田澤 一朗

第1回

8/20(土)

①9:00~10:30

そもそもオオサンショウウオとは何か、そしてどんな動物か

「オオサンショウウオ」の定義を明快に解説します。また、どのくらい再生能力があるのか、実際どのくらい古くから存在するのか、など、興味深くもあまり知られていない生物学的な知見を紹介します。

講師 総合博物館 准教授 清水 則雄

第2回

8/20(土)

②10:40~12:10

オオサンショウウオがいるらしい

天然記念物オオサンショウウオの生態と保護活動の実際をたくさんの写真を使って紹介します。チュウゴクオオサンショウウオとの交雑問題にも触れます。

講師 両生類研 助教 田澤 一朗

第3回

8/20(土)

③12:15~13:00

総合討論(質疑応答など)

ここまでの講義内容に関するフリーディスカッションの時間です。

**講座内容に関する
お問い合わせ先**

両生類研究センター 担当 助教 田澤

電話:082-424-4617 メール itazawa@hiroshima-u.ac.jp

10

こころと感性の未来社会

広島大学脳・こころ・感性科学研究（BMK）センターでは、うつや不安などのネガティブな感性と、ワクワク感や感動などのポジティブな感性に関する脳科学研究とその見える化（可視化）技術を社会実装することで、こころ豊かな社会の実現とSDGsの達成に貢献することを目指しています。本公開講座では、BMKセンターの講師陣が、こころと感性に関する脳科学研究をわかりやすく解説し、その成果を実装して創る未来社会について議論します。

会場 オンライン（Zoom）

時間 ① 10:30～11:45

定員 200名

対象 どなたでも

受講料 無料

申込方法 Web

募集期限 8/26（金）

講師

脳・こころ・感性科学研究センター 特任教授 山脇 成人

第1回

9/3（土）

10:30～11:45

脳とこころから見たWith/Postコロナ時代のメンタルヘルス

市場経済優先のストレス社会で増加しているうつ病、自殺、いじめなどのネガティブ感性の問題が、コロナ禍でさらに顕在化し、喫緊のグローバルな社会課題となっています。本講義では、ストレスによる脳機能異常が見える化し、自身のポジティブ感性を引き出すことで脳機能を正常化するニューロフィードバック技術などを解説し、デジタル革新（DX）を踏まえたWith/Postコロナ時代で求められるメンタルヘルス対策について議論します。

講師

脳・こころ・感性科学研究センター 教授 眞溪 歩

第2回

9/10（土）

10:30～11:45

脳とこころと第六感

五感のうち、視覚、聴覚、体性感覚(触覚)に対する生体外からの入力とは物理的な量であり、味覚、嗅覚への入力は化学的な量であります。第六感と聞くと、なぜかスピリチュアルな感覚を想像しがちですが、たとえば磁気は立派な物理量であり、ヒト以外のさまざまな動物で磁覚の存在が認められています。本講義ではヒトには磁覚がないのか等について議論します。

第3回

9/17 (土)

10:30~11:45

感性を科学する～感性の脳科学とその応用で創る未来社会

BMKセンターでは、感性の脳科学的研究と、その成果に基づいた感性が見える化（可視化）する技術開発を進めています。本講義では、感性に関わる脳のしくみを概説するとともに、これまで開発してきたワクワクや不安などの感性の状態を可視化する技術を行います。その上で、感性の可視化技術を用いることで実現可能となる未来社会について議論します。

講座内容に関する

お問い合わせ先

学術・社会連携室 企画グループ

電話:082-257-1737

メール syakai-syukan@office.hiroshima-u.ac.jp

11

デジタル社会形成と現代法の展開

2021年9月1日より、デジタル社会形成基本法が施行され、国際競争力の強化及び国民の利便性の向上に資することや、急速な少子高齢化の進展への対応等、わが国が直面する課題を解決する上で、デジタル社会形成が極めて重要であることが銘記されました。しかしながら、AIやデジタル技術の利活用に胚胎するサイバーセキュリティや個人情報保護の問題等、様々な法的課題については、なお検討を要する事項が少なくありません。本講座では、そうした、デジタル社会形成にかかる諸課題を、現代法の観点から読み解き、その方向性を展望します。

会場	広島大学東千田キャンパス ※新型コロナウイルス蔓延状況により、オンラインでの開催に変更する場合があります。その点をご了承の上、お申込みください。	
時間	①13:30-14:45 ②15:00-16:15	
定員	30名	
対象	どなたでも	
受講料	4,000円	申込方法 郵送・Web
申込期限	一次申込締切4/28 (木) ※定員に達しなければ8/19 (金) まで先着順にて受付	

講師

人間社会科学研究科 准教授 井上 嘉仁

第1回

9/3 (土)

①13:30~14:45

デジタル社会形成と憲法

AIやデジタル技術の発達、日本という「国のかたち」（国制）にどのような変容を迫っているのでしょうか。憲法理論（国制理論）は、そうした変容の流れに掉さすのでしょうか、それとも水をさすのでしょうか。ここでは、憲法をとりまく問題状況を俯瞰的に検討します。

講師

人間社会科学研究科 准教授 金 ミンジュ

第2回

9/3 (土)

②15:00~16:15

デジタル取引と民法

デジタル社会における取引システムは、国民の消費生活にとって重要な影響を与えています。講義では、消費者保護の側面から、デジタルプラットフォーム提供者の法的責任とその限界を分析し、取引の適正化及び紛争の解決のための今後の課題について検討します。

講師

人間社会科学研究科 准教授 岡田 昌浩

第3回

9/10 (土)

①13:30~14:45

デジタル社会形成と商法

情報通信技術の発展は、企業に関する様々な法領域に影響を及ぼしています。本講義では、株主総会プロセスの電子化、有価証券のペーパーレス化、決済の電子化、暗号資産の法的規律などにつき解説をし、今後の課題につき検討します。

講 師

人間社会科学研究科 教授 宮永 文雄

第4回

9/10 (土)

② 15:00~16:15

デジタル社会形成と民事訴訟改革

デジタル社会を見据えた民事訴訟改革と裁判外でのオンライン紛争解決（ODR）の現状と課題について解説するとともに、AIによる裁判についても展望します。

講 師

人間社会科学研究科 教授 手塚 貴大

第5回

9/17 (土)

① 13:30~14:45

デジタル社会形成と租税法

デジタルデータを基に国際的に活動する企業に対する各国の適正課税を実現するデジタル税の可能性を中心に検討します。

講 師

人間社会科学研究科 講師 葛 虹

第6回

9/17 (土)

② 15:00~16:15

デジタル社会形成とアメリカ法の状況

連邦取引委員会（FTC）の執行例を中心に、アメリカにおける消費者のプライバシー及び個人情報の保護の仕組みについて解説し、日本法への示唆を示します。

講 師

人間社会科学研究科 助教 孫 璐

第7回

9/24 (土)

① 13:30~14:45

デジタル社会形成と中国法の状況

2021年11月1日に施行された中国個人情報保護法を中心に、中国の個人情報の保護に関する制度の概要、特徴を解説し、日本法及びEUにおける一般データ保護規則（General Data Protection Regulation: GDPR）等との比較について検討します。

講 師

人間社会科学研究科 教授 吉中 信人

第8回

9/24 (土)

② 15:00~16:15

デジタル社会形成と刑事法の課題

現在、書類でやりとりをしている逮捕状など令状の請求・発付や送致などの刑事手続について、オンライン化にむけた検討会が、警察庁、法務省、最高裁、日弁連によって始まりました。講義では、公判に関する資料のデジタル化や情報流出の防止策などの課題も検討しながら、デジタル社会形成と刑事法の今後について展望します。

講座内容に関する

お問い合わせ先

人間社会科学研究科 担当 教授 吉中

電話:082-542-6967

メール yuiyui@hiroshima-u.ac.jp

12

広島の日本酒、伝統と人と技

日本の三大酒どころ広島の風景や文化に溶けこんでいる酒造りの影響を解き明かしていくとともに、地域に伝わる日本酒の魅力や、伝統ある土地から生まれた新しい酒造りの試みを理解する。

会場

対面：広島大学東広島キャンパス ミライクリエ多目的スペース

オンライン：Zoom

※コロナの感染状況により対面は中止にすることがあります。

時間

①13:00～14:15 ②14:15～15:30

定員

対面 20名 オンライン 100名

対象

どなたでも

受講料

無料

申込方法

郵送・Web

募集期限

一次申込締切 4/28 (木) ※定員に達しなければ9/2 (金) まで先着順にて受付

講師

先進理工系科学研究科 准教授 水田 丞

第1回

9/10 (土)

①13:00～14:15

西条の酒づくりと酒蔵通りの町並み

西条の日本酒がつくられる酒蔵の建築や酒蔵通りの町並みの特徴について、広島大学建築史・意匠学研究室で行った町並み調査の成果をもとに解説します。

講師

藤井酒造 六代目蔵元兼専務執行役員 藤井 義大

第2回

9/10 (土)

②14:15～15:30

竹原における日本酒の歴史とこれからの酒造り

竹原での酒造りの歴史を振り返りながら、地域に根づいたこれからの酒造りへの取り組みについて説明します。

講師

酒類総合研究所 醸造技術研究部門 副部門長 磯谷 敦子

第3回

9/17 (土)

①13:00～14:15

日本酒の香り

日本酒の中にはさまざまな香りが含まれています。それらの特徴や由来について解説します。

講 師

ナオライ株式会社 代表取締役 三宅 紘一郎

第4回

9/17 (土)

②14:15~15:30

神石高原町の酒蔵復活と進化する日本酒

神石高原町の酒蔵を復活することで、日本酒を通じて地域が持つ力を引き出し、地域の魅力の掘り起こしに取り組んでいる活動を紹介します。

講座内容に関する

お問い合わせ先

学術・社会連携部 地域連携部門

電話:082-424-5691

メール chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学公開講座 2022（前期）カレンダー

4月			5月			6月		
1	金		1	日		1	水	
2	土		2	月		2	木	・土砂災害の発生状況を知り、土砂災害に備える
3	日		3	火		3	金	
4	月		4	水		4	土	
5	火		5	木		5	日	
6	水		6	金		6	月	
7	木		7	土		7	火	
8	金		8	日		8	水	
9	土		9	月		9	木	
10	日		10	火		10	金	
11	月		11	水		11	土	
12	火		12	木		12	日	
13	水		13	金		13	月	
14	木		14	土	・SDGsの本質を理解し実践へつなげる	14	火	
15	金		15	日		15	水	・合唱の喜びを分かち合おう
16	土		16	月		16	木	
17	日		17	火		17	金	
18	月		18	水		18	土	
19	火		19	木		19	日	
20	水		20	金		20	月	
21	木		21	土	・SDGsの本質を理解し実践へつなげる	21	火	
22	金		22	日		22	水	・合唱の喜びを分かち合おう
23	土		23	月		23	木	
24	日		24	火		24	金	
25	月		25	水		25	土	
26	火		26	木		26	日	
27	水		27	金		27	月	
28	木		28	土	・SDGsの本質を理解し実践へつなげる	28	火	
29	金		29	日		29	水	・合唱の喜びを分かち合おう ・ゲノム編集イノベーション
30	土		30	月		30	木	
31			31			31		

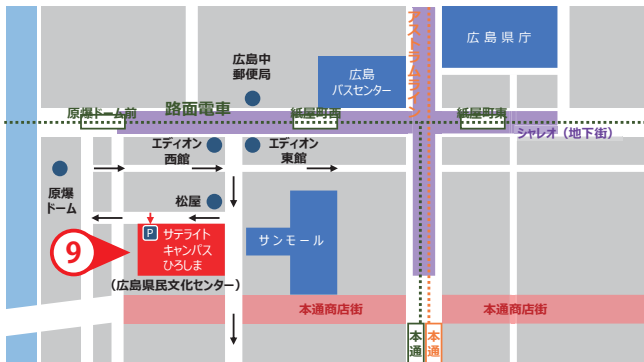
7月			8月			9月		
1	金		1	月		1	木	
2	土	・モデルとデータでものづくりを変える	2	火		2	金	
3	日	・災害は前触れなくやってくる～ヒロシマのわたしたちにできること～	3	水	・合唱の喜びを分かち合おう	3	土	・こころと感性の未来社会 ・デジタル社会形成と現代法の展開
4	月		4	木		4	日	
5	火		5	金		5	月	
6	水	・合唱の喜びを分かち合おう	6	土		6	火	
7	木		7	日		7	水	
8	金		8	月		8	木	
9	土	・モデルとデータでものづくりを変える	9	火		9	金	
10	日	・災害は前触れなくやってくる～ヒロシマのわたしたちにできること～	10	水		10	土	・こころと感性の未来社会 ・デジタル社会形成と現代法の展開 ・広島の日本源、伝統と人と技を考える
11	月		11	木		11	日	
12	火		12	金		12	月	
13	水	・合唱の喜びを分かち合おう ・ゲノム編集イノベーション	13	土		13	火	
14	木		14	日		14	水	
15	金		15	月		15	木	
16	土	・DX新時代を考える	16	火		16	金	
17	日	・災害は前触れなくやってくる～ヒロシマのわたしたちにできること～	17	水		17	土	・こころと感性の未来社会 ・デジタル社会形成と現代法の展開 ・広島の日本源、伝統と人と技を考える
18	月		18	木		18	日	
19	火		19	金		19	月	
20	水	・合唱の喜びを分かち合おう	20	土	・オオサンショウウオについての意外に知らない色々と、その保護活動	20	火	
21	木		21	日		21	水	
22	金		22	月		22	木	
23	土	・DX新時代を考える ・経済学でひも解く現代社会	23	火		23	金	
24	日		24	水		24	土	・デジタル社会形成と現代法の展開
25	月		25	木		25	日	
26	火		26	金		26	月	
27	水	・合唱の喜びを分かち合おう ・ゲノム編集イノベーション	27	土		27	火	
28	木		28	日		28	水	
29	金		29	月		29	木	
30	土	・経済学でひも解く現代社会	30	火		30	金	
31	日		31	水		31		

広島大学公開講座実施場所（東広島市）



広島大学公開講座 実施場所（広島市）

サテライトキャンパスひろしま



サテライトキャンパスひろしま
 (広島県民文化センター 5階)
 〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3
 TEL:082-258-3131 FAX:082-258-3010

●エディオン本館から南へ約100m

●広島県民文化センター 地下駐車場

- ・収容台数 31台
- ・営業時間 7:00~22:00
- ・駐車料金 [7:00~22:00の間] 30分180円 [22:00~翌7:00] 夜間一泊1,100円 (夜間の出入庫はできません)

※高さ2.20m×幅2.50m×長さ5.5mまでの車両の駐車が可能です。

※広島県民文化センター周辺は一方通行が多くありますので、ご注意ください。

●交通のご案内

【JR広島駅から】

路面電車で約20分、バスで15分、車で15分

○路面電車（広島電鉄）

◆広島港行

→「本通」下車、徒歩約5分

◆西広島行、江波行、宮島行

→「紙屋町西」下車、徒歩約3分

【広島バスセンターから】

徒歩 約3分

【広島空港から】

リムジンバス（広島バスセンター行） 約60分

【広島港から】

路面電車で約30分、バスで30分、車で20分

○路面電車（広島電鉄）

◆広島駅行き（1号線）

→「本通」駅下車、徒歩約5分

◆西広島行き（3号線）

→「本通」駅下車、徒歩約5分

○バス

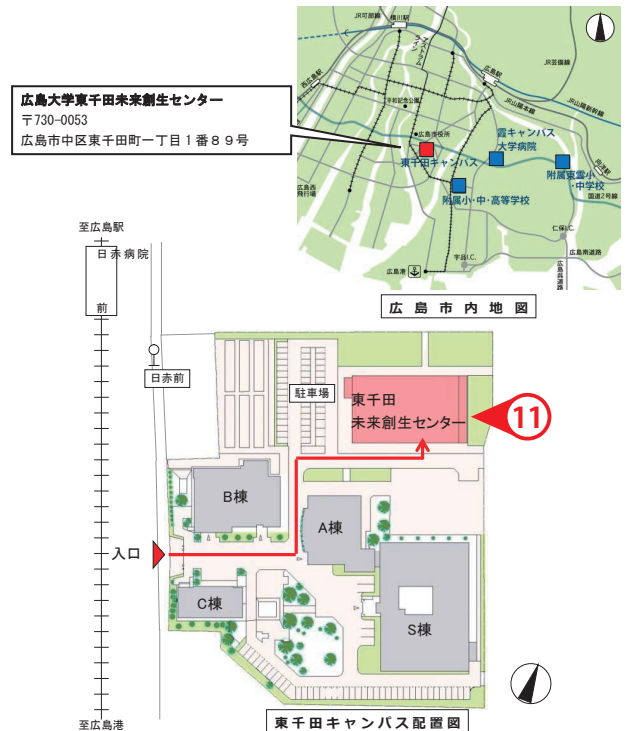
◆広島バス21号線 広島駅、向洋大原、洋光台団地行

→「本通り」下車、徒歩5分

【アストラムライン本通駅から】

徒歩 約5分

東千田キャンパス



主な交通アクセス

【JR広島駅から】

■市内電車…広島電鉄1号線、紙屋町経由広島港行で約30分、日赤病院前下車、徒歩約3分

■バス…広島バス21-1号(宇品線)、紙屋町経由広島港行で約20分、日赤前下車、徒歩約3分

広島バス50号(東西線)、アルパーク方面行で約12分、日赤前下車、徒歩約3分

広島大学公開講座 実施場所（広島市）

広島大学霞キャンパス（広島市南区霞一丁目2番3号）

<広島大学霞キャンパスまでの交通案内>

○JR 広島駅 → 霞キャンパス

広電バス、広島バス、広交バス「大学病院」、「旭町」、「県病院」、「広島港」行きで、「大学病院前」下車（所要時間約 15 分）

○JR 横川駅 → 霞キャンパス

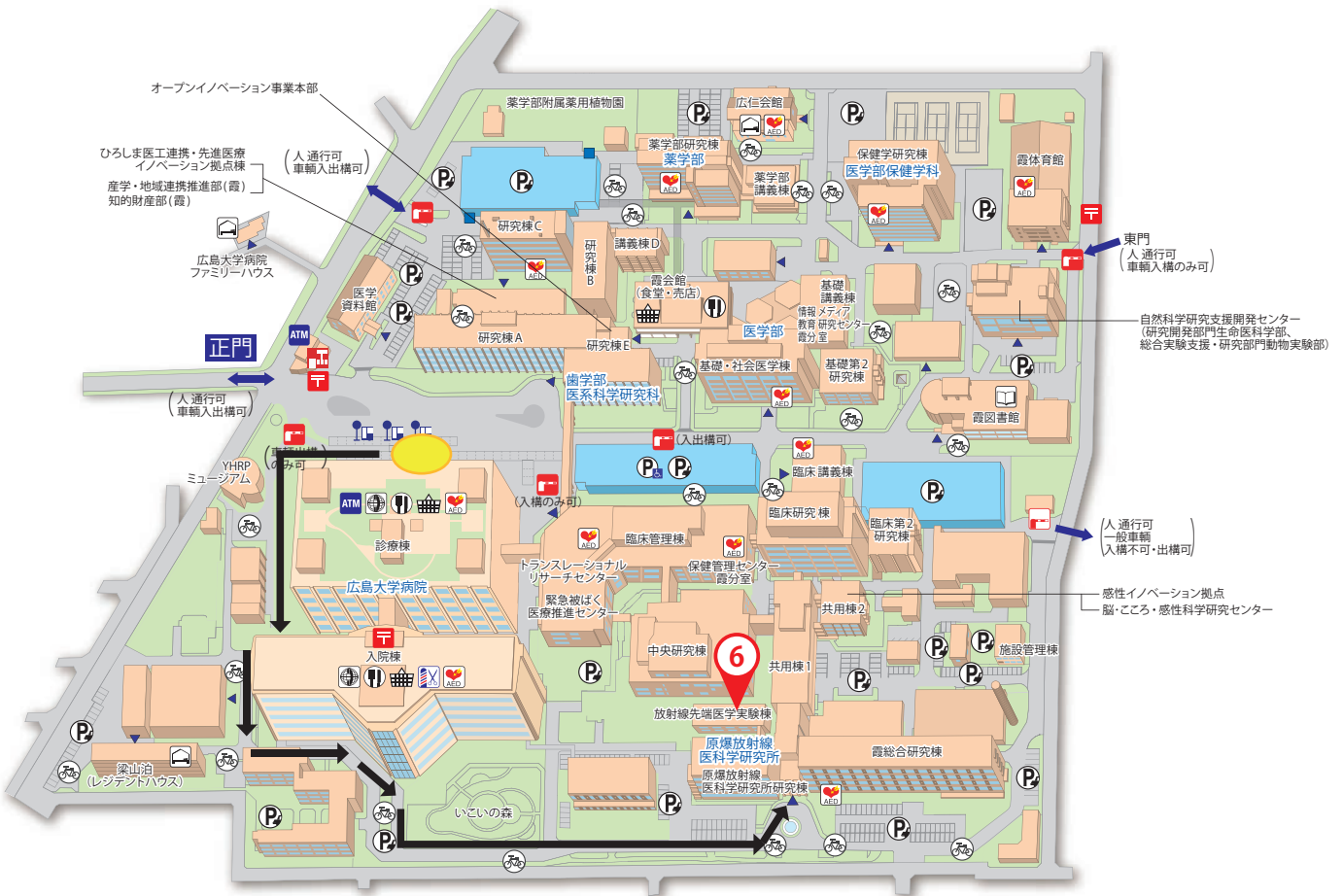
広島バス「大学病院」行きで、終点「大学病院前」下車（所要時間約 40 分）

○広島バスセンター → 霞キャンパス

広島バスセンターから徒歩 5 分で紙屋町県庁前バス停へ。広島バス「大学病院」行きで、終点「大学病院前」下車（所要時間約 20 分）

<バス停から会場までの道案内>

以下の霞キャンパスマップの黒線矢印（屋外移動）のとおりお越しください。
 なお、9時30分にバス停付近（以下の霞キャンパスマップの●印）へお越し
 いただければ、職員が別ルート（屋内移動）にてご案内いたします。



広島大学公開講座 実施場所 (東広島市)

広島大学東広島キャンパス (東広島市鏡山)





広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

E-mail : chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>